

1. 基本情報

- (1) 国名：ジブチ共和国
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：ジブチ市バルバラ地区（人口約 32 万人）
- (3) 案件名：バルバラ地区小中学校建設計画（The Project for Construction of Primary and Secondary Schools in Balbala Quarter）
- (4) 計画の要約：

本計画は、ジブチ市バルバラ地区において小中併設校を建設し必要機材を整備することにより、同地区における基礎教育アクセスの拡大及び就学環境の改善を図り、もってジブチの経済社会開発を下支えする人材の育成に寄与することを目的とする。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義

ジブチは、国内の民主化と内戦の終結に向けた努力を続け、現在では紛争の多発する「アフリカの角」と呼ばれる地域において安定した国として位置付けられている。また、ソマリア沖海賊対策にも積極的に貢献しており、我が国自衛隊等を含め、各国のソマリア沖海賊対処の拠点となっている。同国に対する支援は、同国の経済的自立のみならず、東アフリカ地域の安定、更に、自由で開かれたインド太平洋を介してアジアとアフリカの「連結性」を向上させ、地域全体の安定と繁栄を促進する観点からも大きな意義を有する。

1995 年に我が国の無償資金協力により建設された「フクザワ中学校」はジブチ国内で日本の協力の象徴として非常に高く評価されており、本計画は同学校の後継案件としてジブチ側の期待に沿うものであり、二国間関係強化及び我が国プレゼンスの向上につながる。

- (2) 当該国における教育セクターの開発の現状・課題及び本計画の位置付け

人口約 95 万人を抱えるジブチ共和国は、国家開発計画である「ジブチビジョン 2035」の実施戦略である 5 か年計画「成長加速化と雇用促進戦略 2015-2019」において人的資源開発を重要課題の一つと位置付けている。その中でも特に質の高い基礎教育環境の実現が急務とされており、①初等教育（小学校課程）で 594 教室、前期中等教育（中学校課程）で 707 教室の整備、②初等教育における二部制授業の撤廃、③都市部における一教室あたりの平均児童数を 2019 年までに 40 人以下とすること、を通じた初等及び前期中等教育における教育機会へのアクセス向上と質の強化が掲げられている。

児童・生徒の過密が深刻である首都ジブチ市では、一教室あたりの児童数・生徒数が初等で 56.3 人、前期中等で 77.2 人となっており、特にバルバラ地区（人口約 32 万人）では全小学校の 73%が二部制の授業実施を余儀なくされている（国民教育・高等教育省統計、2017 年）。初等・前期中等いずれにおいても教室数の不足は顕著であることから、ジブチの「教育行動計画 2017－2020」では同地区に対して重点的に支援を実施していく旨が明記されている。

本計画は、バルバラ地区において小中併設校を建設し必要機材を整備することで、上記の基礎教育に係る課題解決を図るものであり、ジブチの開発計画の早期実現に不可欠な、優先度の高い事業として位置づけられる。

3. 計画概要

(1) 計画概要

① 計画内容

ア) 施設、機材等の内容（協力準備調査にて確認する）

【施設】（小中併設校 1 校の新設）

小学校部分：一般教室 20 教室，トイレ，事務室 1 室，図書室 1 室

中学校部分：一般教室 30 教室，特別教室 8 教室（実験室等），トイレ，事務棟 1 棟，図書室 1 室，教員室 1 室，運動場 1 か所の建設

【機材】家具，事務用品，実験室機材，コンピューター関連機材

イ) コンサルティング・サービス/ソフトコンポーネントの内容

詳細設計，入札補助，施工監理（協力準備調査にて確認する。）

ウ) 調達・施工方法：協力準備調査にて確認する。

② 期待される開発効果

バルバラ地区における 1 教室あたりの児童・生徒数の減少が見込める他，同地区における基礎教育の質及び児童・生徒の満足度の向上が図られる。詳細は協力準備調査にて確認する。

③ 計画実施機関／実施体制：国民教育・高等教育省（Ministère de l'Education Nationale et de la Formation Professionnelle）

④ 他機関との連携・役割分担：特になし

⑤ 運営／維持管理体制：施設の運営・維持管理体制及び教職員の長期確保等の詳細を協力準備調査にて確認する。

(2) その他特記事項

- ・世銀は「Access to Quality Education Project」と称して南部ディキルで小学校 1 校の建設及び必要機材の整備，並びに既存校 6 校における教室の増設に融資予定。また，中国はバルバラ地区の西側に位置する PK13 地区において小中一貫校を 1 校建設している。
- ・「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010 年 4 月公布）上，環境への望ましくない影響は最小限であると判断されるため，カテゴリ C に分類される。
- ・ジェンダー分類は，GI（ジェンダー主流化ニーズ調査・分析案件）に該当し，協力準備調査にてジェンダー主流化ニーズを確認する。

4. 過去の類似案件の教訓と本計画への適用

過去のモザンビーク共和国向け「中学校建設計画」（評価年度 2014 年）における事後評価等では，先方負担事項とされていた理科教材及び IT 機器等について納入が遅れ，教育の質の確保・向上の観点から課題となったことが指摘された。本計画では，日本の支援で建設した施設（実験室等）が有効に活用されることを促進するため，このような IT 機材（コンピューター等）や理科実験機材等については，その供与予算を日本側の学校建設支援パッケージに含めることを検討する。

以 上

[別添資料] 地図

バルバラ地区小中学校建設計画 地図

